

(様式1)

令和3年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 051	提案機関名 神奈川県山林種苗協同組合
要望問題名 広葉樹採種園の整備について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 昨年度の広葉樹種子採取結果は、樹種数、数量ともに著しく少なく、広葉樹の地域性苗木の供給に支障が出る恐れが懸念される。県立21世紀の森に、数種類の広葉樹を植栽し、種子採取に向けた取り組みを行っているところですが、種子採取までには長期の時間を必要とすることから、広葉樹種子採種園の拡充整備をお願い致します。 特に、需要の多いイロハモミジ、クヌギ、ケヤマハンノキ、コナラ、ホオノキ、ミズナラ、ヤマザクラ、ヤマボウシなどの樹種について、母樹として適切な苗木の植栽をお願いいたたく存じます。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	自然環境保全センター	担当部所	研究企画部研究連携課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 水源林広葉樹苗木育成事業		
対応の内容等	県内産広葉樹の自給を目指して取り組んでいる、水源林広葉樹苗木育成事業により、選抜した母樹のつぎ木苗木が得られたケヤキ、キハダ、シオジについて県立21世紀の森内に広葉樹種子採種園を造成し、すでにキハダについては種子生産を実施しています。他の樹種については、増殖の技術上の課題（ブナ）、母樹選抜の問題（ケヤマハンノキ）等があり、樹種により種子生産までには長い期間が必要であること、現地の面積に限りがあるため、苗木需要が多く要望の強い樹種を中心に実施を進めたいと考えます。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			